2015 年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

弘前大学では下記の臨床研究に用いるため,皆様の情報を利用させていただきますので,お 知らせいたします。

研究課題名: 勃起障害と関連する因子についての横断的研究

研究の目的

社会の高齢化に伴い勃起障害の患者さんが増えています。勃起障害は様々な因子により発症することが分かっていますが、治療薬は少数しか存在しません。勃起障害が患者さんの生活の質に与える影響や有病率を考慮しますと、その治療薬開発に結び付く可能性のある原因を調査することは広く社会に貢献できる可能性があります。本研究の目的は、これまでに明らかにされていない勃起障害と関連する因子(ロコモティブシンドローム、口腔機能、視力、聴力、基礎代謝量など)を調査することです。

研究実施期間: 2023 年 9 月 15 日 ~ 2024 年 3 月 31 日

(倫理委員会承認日)

対象となる方: 2015年度の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である藤田 尚紀の責任の下,標記研究課題実施のために弘 前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の 開発(承認番号:2014-377)」において2015年に取得された以下のデータ

- □ 個人記録票(性別,年齢,身長,体重,血圧) □ 健康調査票(家族構成,配偶者,最終学歴,既往歴,薬物服用状況,労働状況,生活
- 習慣(喫煙, 飲酒, 運動, 睡眠)) ロ 血液・尿項目(白血球数, 白血球分画, 血小板数, クレアチニン, 総蛋白, アルブミ
- ン、ヘモグロビン、total cholesterol、LDL-cholesterol、HDL-cholesterol、中性脂肪、テストステロン、DHEA-S、LH、FSH、estradiol、von Willebrand factor、total PAI-1、IL-6、尿中 L-FABP、尿中 8-OHdG、皮膚終末糖化産物(AGEs))
- □ Loco25
- □ 身体組成(体脂肪量, 脂肪量, 徐脂肪量, 筋肉量, 筋肉スコア, 推定骨量, 体水分量, 肥満度, 内脂肪レベル, BMR, 基礎代謝判定)
- □ 動脈硬化度(baPWV:脈波伝播速度,ABI:足関節上腕血圧比)
- □ 口腔機能(アンケート(口腔機能評価 3 項目), 歯数, 齲歯数, 咬合支持域(アイヒナーの分類), 歯周病, 反復唾液嚥下テスト, 摂食咬合面積, 摂食咬合点数)

□ 視力・聴力(遠距離検査,近距離検査,閉眼外周面積,聴力) 質問票(うつ質問票,SF36 質問票,IIEF-5 質問票)

.....

具体的には、IIEF-5 質問票で評価した勃起障害または勃起障害重症度と相関する因子を統計学的な解析にて評価します。上記に示したデータの中から、勃起障害と関係する因子ついて検討します。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号:2014-377)」で収集し、加工(氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与)され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には,「**情報利用提供停止願い**」をご提出ください。受領後,その方の情報を対象から除外します。ただし,ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は,該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので,ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、情報の利用に同意いただけない方/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

	弘前大学大学院医学研究科 むつ下北地域医療学講座
	講師・藤田 尚紀
本件連絡先	住所 〒036-8562 弘前市在府町 5
	電話 0172-33-5091
	Email naonao707012@hirosaki-u.ac.jp
	弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター
	医療データ解析学講座
情報利用停	教授 玉田 嘉紀
止願送付先	住所 〒036-8562 弘前市在府町 5
	電話:0172-39-5037(代表)
	FAX: 0172-39-5205